

## 宇佐市新庁舎建設基本設計概要（案）に対するパブリックコメント結果概要

宇佐市では、平成27年9月に設置した「庁舎整備検討市民委員会（見識者、各種団体代表など20名で組織）」から提出された「庁舎建設に関する提言書」を踏まえ市民の意見を伺いながら昨年5月に策定した「宇佐市庁舎建設基本構想・基本計画」に基づき、市民が利用しやすく、災害時には防災拠点としての機能を十分に発揮できる新庁舎の建設事業を進めています。

現在はプロポーザル方式により選定された（株）久米設計九州支社と設計業務委託契約を締結し基本設計業務に取り組んでおり、「基本設計概要（案）」を取りまとめました。

この「基本設計概要（案）」を広く市民の皆さんにお知らせするとともに、ご意見を伺い今後の設計に反映させるためパブリックコメントを実施しました。

その結果、6人の方から26件のご意見をいただきました。いただいたご意見と本市の考え方は次のとおりです。

なお、提出いただいたご意見は、意見の趣旨を損なわない程度に要約しました。また、今回の設計案と直接関係がないご意見につきましては、関係部署へ申し送りしております。

### 1. パブリックコメント実施状況

(1) 意見の提出期間：平成29年2月1日（水）～2月14日（火）

(2) 閲覧方法

①市ホームページ掲載

②市の施設9ヶ所に備え置き

本庁契約管財課、本庁市民課、安心院支所市民サービス課、  
院内支所市民サービス課、四日市出張所、長洲出張所、  
市民図書館（安心院分館、院内分館を含む）

(3) 意見提出方法

①各閲覧場所に設置した意見箱へ投入

②郵送

③FAX

④電子メール

(4) 周知方法

①市ホームページ掲載

②各閲覧場所に表示

③市報2月号にてお知らせ

④1月定例記者会見（1/27）での情報提供

## 2. パブリックコメント実施結果

(1) ご意見をいただいた人数：6人

(2) ご意見の提出方法内訳：意見箱6通

(3) いただいたご意見の件数：26件

(4) 項目別の意見数

設計趣旨	4 件
計画概要	4 件
配置計画	9 件
平面計画	2 件
断面計画	件
景観計画	1 件
省エネ計画	3 件
防災計画	1 件
構造計画	件
その他	2 件

## 3. いただいたご意見と市の考え方

### 《設計趣旨》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
1	1	入室管理などのセキュリティシステムや二重構造のフロアなど近年建設された他市の新庁舎を参考に良い点を取り入れてほしい。	入退室管理設備を導入したセキュリティ対策やOA機器の配線に配慮した二重構造フロアの採用はもとより、誰もが使いやすいユニバーサルデザインを導入するなど新庁舎を建設した自治体の意見などを参考に進めています。
2	1	市役所のどこかに市内でとれた材木などの建材を使用したスペースを作ってほしい。	宇佐市公共建築物等における地域材の利用の促進に関する基本方針に基づき、内装にできるだけ市産材を中心とした地域材を活用し、温もりのある庁舎とする計画をしています。
3	1	誰でも気軽に市役所へ行ける雰囲気づくりがほしい。	誰もが使いやすいユニバーサルデザインを導入するなど、利用しやすく分かりやすく親しみやすい庁舎とします。
4	1	入口に経験のある職員を配置し案内をしてほしい。	エントランスホールに総合案内所を設け、案内できる体制を検討します。

《計画概要：電気設備》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
5	1	主な会議室には映像音響設備を導入するようですが、諸外国、県、市町村や学校などとテレビ電話ができるような設備を整備してほしい。	テレビ会議は遠方の複数の方々と同時に協議が可能であり、業務において有効とと思われますので、今後導入の検討をしていきます。
6	1	これからの時代はインターネット環境が整備されていることが望ましいのでWi-Fiの設置を検討してほしい。	Wi-Fi（公衆無線LAN）は災害時において避難情報や安否確認などに日常時においても観光客の利便性などに資すると思われるので整備を検討します。
7	1	市役所は行事や会議が多く、締め切りや議事進行など時間を気にすることがあるので、各部屋に時計を設置してほしい。	正確な時間を伝えられるよう必要に応じて電波時計を設置する計画としています。

《計画概要：給排水衛生設備》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
8	1	トイレには赤ちゃんのオムツ交換用の台を設置してほしい。	新庁舎の1階から4階に多目的トイレを設け、オムツ交換台を設置するとともに、1階の授乳室にもオムツ替えベッドを設置する計画としています。

《配置計画：配置計画の考え方》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
9	2	市役所内に子供広場やお茶のみ場所がほしい。	市民が集う交流の場として宇佐ひろばを整備し、広場に面して庁舎のエントランスやラウンジの配置を計画しています。また、自動販売機コーナーの設置も予定しています。

《配置計画：動線計画・駐車場計画》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
10	2	市民図書館の玄関が北を向いているので新庁舎との利用連携を。	新庁舎の南側（市民図書館の玄関側）に広い駐車場を配置し利用者の利便性を高めるとともに、新庁舎と図書館を安全に行き来できるように歩道を設けます。また、宇佐ひろばから図書広場までをつなぎ催し物などで連携の取りやすい計画としています。
11	2	市民図書館の駐車場が狭いため市役所駐車場を利用することが多いので、図書館へ行きやすいようにしてほしい。	

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
1 2	2	突発的な災害や水道配管漏水事故などに対応していくため新たに建設する屋外倉庫の一面を水道資材置き場及び事務所として宇佐市管工事協同組合に貸していただきたい。	密接な関係にある上下水道課に宇佐市管工事協同組合理事長から同様の要望書が提出されていますので、担当部署において処理します。
1 3	2	市役所から河川敷の駐車場まで歩いていくには土手を登ったり下ったりしないといけない。この往復を楽にするため、土手の高さに合わせて、例えば市役所の2階からの歩行通路などを設置してほしい。	河川公園駐車場について新庁舎建設後は臨時的な利用と考えていますので、新庁舎からサイクリングロードまでの高さを合わせた歩行通路は計画していません。新庁舎南側に来庁者用駐車場を整備し、現状より収容台数を増やします。
1 4	2	現在の駐車場は雨が降ると水たまりができ歩みにくいので、コンビニの駐車場を参考にして、なだらかな駐車場としてほしい。	駐車場には排水対策をきちんと施し、利用しやすい駐車場とします。
1 5	2	市役所には高齢者や車椅子利用者が訪れるため、雨天や歩く距離を考慮して屋根付きロータリーを設計してほしい。	新庁舎の正面玄関近くに新別館（既存）の玄関と結ぶ歩行者専用の大きな庇（ひさし）を設置し、その下に車寄せ（ロータリー）を設けますので
1 6	2	雨が降った時の車の乗り降りに配慮がほしい。	雨に濡れずに玄関まで移動できます。また、障がいのある方用の駐車場からも雨に濡れずに移動できるよう庇を設けます。
1 7	2	駐車場に電気自動車急速充電設備の設置を検討してほしい。EV、PHVのインフラが急速に進んでおり公用車も使うことで経費削減に繋がる。	電気自動車の普及は大気環境対策及び地球温暖化対策の取組の一つとされ、また来庁者の利便性も向上すると思われしますので、駐車場に急速充電器の整備を検討します。

#### 《平面計画》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
1 8	3・4	市報に写真付きで紹介されているような受賞された方々のインタビュー動画やイベント情報を市のホームページやフェイスブックに掲載するための撮影や編集ができるスタジオを作ってほしい。	ケーブルテレビのようなスタジオは計画していませんが、3階の第二応接室や危機管理センター内の会議室を記者会見や動画撮影などができる部屋と位置づけ活用することにより情報の発信に努めていきます。

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
19	3・4	現在、市役所の吹奏楽団は半地下の食堂で練習していますが、市民図書館が近いことから防音対策を施した練習場を設置することにより消防出初式のラップ練習も可能となるのでは。	市職員音楽部はチャリティーショーなど各種イベントにおいてボランティア活動をしています。庁舎はその練習を本来の目的とした施設ではありませんので、防音対策を施した練習場の設置は計画していません。

#### 《景観計画》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
20	5	新庁舎では外装か内装において宇佐市らしい所を作っていただきたい。例えば宇佐市内の橋梁は宇佐神宮風に朱色に塗られているなど、新庁舎のどこかに宇佐神宮を思わせる物などを作ってほしい。	新庁舎は深い庇（ひさし）など宇佐神宮の伝統的な環境技術をモチーフに陰影のある佇（たたず）まいを持ったモダンな庁舎とする計画です。周辺の景観に配慮しながら宇佐市らしさを検討していきます。

#### 《省エネ計画》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
21	6	イオンを感じる空間にしたらどうでしょうか。	北からの風向を利用した自然通風と太陽の熱で自然換気を促進させるソーラーチムニーを採用することにより建物内に常に新鮮な空気を取り入れるとともに、エントランス前に市民の憩いの場となるような「宇佐ひろば」を計画しています。
22	6	真夏は駅館川の水を利用して室内を冷やす工夫をしては。	夜間通風（ナイトバージ）システムを採用することにより夏場は昼間に建物や室内に蓄積された熱を夜間に放出させ、冷房負荷を軽減させる計画としています。
23	6	建物にラジエーターのような水冷の循環装置を取り入れ夏は冷やし、冬は暖めては。	庁舎敷地内の既存井戸を利用し年間を通して安定した水温である地下水を空調に利用することにより冷暖房の効率を上げるとともにトイレ洗浄水にも利用し省エネを図る計画としています。

《防災計画》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
24	6	地震や災害による停電においてメインシステムがダウンせず継続使用できるようソーラーパネルか蓄電池、または最寄りの発電施設からの送電線の設置をしてほしい。	屋上に非常用発電機を設置し最低でも72時間は稼働するよう軽油を備蓄します。なお、燃料の補給により1週間程度の連続運転も可能となります。さらにLPガスで稼働する発電機を設置し、電源のダブルバックアップを行うとともに既設の太陽光発電も活用し停電に備える計画としています。

《その他市政に関すること》

番号	頁	ご意見（要旨）	市の考え方
25	—	悩み相談を聞いてくれる優しい人がほしい。	いただいたご意見は、今後の市政運営の参考にさせていただきたく、ご意見を関係部署に申し送りいたしました。
26	—	市民が市役所に提出する書類は多くありますが、ホームページでダウンロードできるようにして、さらに書類の書き方の解説動画を付けるようにしてほしい。	